

# 第45回全日本クラブ対抗ボウリング選手権大会

## < 開催要項 >

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後援 公益財団法人福島県体育協会 郡山市 郡山市体育協会  
全国ボウリング公認競技場協議会 福島県ボウリング公認競技場協議会

主管 福島県ボウリング連盟

開催月日 平成29年1月20日(金)～22日(日)

会場 ボウルアピア郡山(公競No.107-16)  
〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布池11-7  
電話 024-922-7272

競技種目 5人チーム戦(男女混合可)

競技方式 ベーカー方式の競技は、シングルレーン方式(ヨーロッパ方式)、レギュラー方式の競技は、デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。

競技方法 予選1回戦 ベーカー方式8ゲーム(1ゲームごとにレーン移動)  
予選2・3回戦 レギュラー方式6ゲーム(チーム合計30ゲーム、3ゲームごとにレーン移動)  
決勝 予選38ゲームの総得点の上位24チームを選出し、A・Bグループに分けて各グループ12チーム総当り(ベーカー方式のラウンドロビン)1ゲームマッチの競技を行い、勝ポイント20ポイント(同点の場合は引き分けとし、両チームに各10ポイント)を加えた11ゲームの合計得点でA・Bグループそれぞれの順位を決定し、同順位のチーム同士が2ゲームのポジションマッチを行い、最終順位を決定する

ハンディキャップ 1Gにつき、下記のハンディキャップを与える(レギュラー方式のみ)

	49歳以下	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
男子	0	5	10	15	20	25
女子	15	20	25	30	35	40

但し、年齢は平成28年4月1日現在の満年齢とする

競技規程 JBC 選手権競技会規程並びにボウリング競技規則を適用する

同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。  
但し、決勝ポジションマッチ後に1位と2位が同点の場合、各チーム2名の競技者による9・10フレーム(ベーカー方式)の決定戦にて順位を決定する。

参加資格 1)平成28年度JBC正会員またはジュニア会員で、各フランチャイズセンタークラブのメンバーで構成し、各加盟団体より選出されたチーム(同一クラブのメンバーであれば、ジュ

ニア会員も参加可)

- 2) 高等学校登録校もクラブと認める(同一校のメンバーでチームを構成する)
- 3) 実業団登録会員は参加できない

参加割当 別紙参照

施設使用料 予選1チーム 54,000円(1名10,800円・ジュニアは1名9,800円)

褒 賞

- ★チーム優勝～第6位
- ★チームハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(レギュラー方式・ハンディキャップ込み)
- ★チームハイゲーム賞(ベーカー方式・予選8Gを対象)
- ★個人ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(レギュラー方式、スクラッチ)
- ★参加賞 参加者全員に贈る

申込締切 平成28年12月15日(木)

申 込 先 福島県ボウリング連盟

〒960-0101 福島市瀬上町字町裏6-1 (株)ビルエース内

TEL : 024-553-4422 FAX : 024-552-1523

E-mail : jbc-fukushima@b-ace.co.jp

※【福島県ボウリング連盟】のホームページからもダウンロードできます

送 金 先 別紙送金明細書参照のこと。送金締切日は平成28年12月19日(月)厳守のこと。

- 注意事項
- 1.納入された施設使用料は、振込締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない
  - 2.公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
  - 3.補欠登録選手は1チーム1名まで認める。補欠登録された選手は、レギュラー方式についてはシリーズごとに交代することができる。また、ベーカー方式の競技は、ゲームごとに交代することができる。(投球順序については1ゲームごとに変更できるが、投球順を明示すること)
  - 4.大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目から特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
  - 5.競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする
  - 6.未検査ボール・ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
  - 7.大会に使用するボールの会場への持込みは4個以内に自粛すること。
  - 8.会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
  - 9.本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される